

# 夕刊警城時報

行發日二十二  
編輯兼發行 岡田弘成  
印刷所 警城時報社  
發行所 警城時報社  
一部金貳圓 一月金貳圓  
廣告料一行十四字詰五十錢  
日刊(日曜祝祭日)翌日休刊

## 正月町、禰宜町住民 地主問題で騒ぐ 和解勧告方と平區に申請

平市田町猪狩四郎氏は昨年十二年度の發展の機關として東進會があり、縣では各青年團の奉納事業月九日平市正月町、禰宜町に跨り、土地所有として一團一反歩平均の神佛田湯本町等、二萬二千坪を郡山市橋本合名會社が猪狩氏に移つたので住民はを規定せしむることに縣費獎勵補助精神河内村大字夏井出生れ湯本萬三十四坪八合六勺は國道依願したるが、代表者に經營せしむる事になつた。日午前十一時頃坑内で作業中落磐のため即死した。

## 錦村會の分野 政民勢力轉倒 補欠選挙の結果

錦村會議員補欠選挙は二十日朝夕女史並に同町國防婦人分會長行したが、定員五名に對し立候補者九名で左の如く政友會獲した。同村の分野は政友七名、民政五名となつた。

## 四倉全町各戸 水桶を備ふ 水不足の火災防止策

四倉警防團に於ては去る二十日幹部會を開き晴天續きの折柄水不足のため火災を憂慮し各戸毎に水桶を一個以上置き火の用心をすることと成り今二十二日より實施した。

## 大和田君 戦死を遂ぐ

夏井村大字菅波字新屋敷立花部隊大和田武一等兵は十二月十九日中支戦線で戦死した。同日一日實家に通知があつた。同君は信長氏の三男で出征前まで東京市の某酒店に勤めてゐた。實家には父母の外長兄幸男(三〇)次女友枝(二二)功君(一九)があり殊に〇縣の恩賞自衛團の肅清

## 戦死者の親が 公共団体に寄附

二十日村界を執行した飯野村上高久字坪田歩兵曹長鈴木茂君の實父與茂氏は二十一日左の如く寄附した。

## 小名濱礦 落磐で死亡

湯本町警城炭礦小名濱坑坑夫安藤河内村大字夏井出生れ湯本萬三十四坪八合六勺は國道依願したるが、代表者に經營せしむる事になつた。日午前十一時頃坑内で作業中落磐のため即死した。

## 電話の價格統制 近く市部に實施

時局の影響で平市の電話の市價尙仙毫、青森、蕪釜の統制價格は日に増し奔騰しつゝあるが、等は左の通りであつて、今後統制に呼應し電話市價を引下げる体之を基準として定められることとならう。

## 四倉信組總會 貸付期間 仙毫(一年以上) 青森(一年以上) 蕪釜(一年以上)

四倉町信用販賣購買利用組合の第十九回常總會は来る二十八日午後一時より同町小學校内に開催するが、監事評定委員等が決議案左の如し

## 昨年度に於ける 部隊成果の概要

北支派遣軍 菊地部隊通信  
断行以來縣政の復興は目覚しきものがある。かくて事變禍を逃れて散逸した住民は續々歸來し約八〇パーセントの歸來民を見るに至つた。

## 大浦村 警防團長交迭

大浦村警防團長渡邊周平氏は家事上辭職をしたが、後任團長として現村會議員新長尾尾氏が十三日付を以て任命された。氏は消防小頭を五ヶ年、村會議員二期にして昭和六年には消防組員の親睦を圖つて當時四倉消防協會長松本重吉會長より表彰せられた村内の名望家である。

## 平市人專錄

○出生 新井町若松三女實枝子  
▲婚姻 大町内藤政雄(三四)相馬郡石神村野村(二二)上小川村關男(二九)南町小谷(二四)東市市足立區東原町星野龍策(三〇)上平盛金成美咲子(二六)

## 天氣 豫報

今晩は北の風晴  
明日は北西の風晴時々曇

## 青年團 饗田經營

警防團久皇紀二千六百年の記念事業は地方でも各學校等に於ける奉安殿建築はしめ既報愛婦の植樹その他々々計劃されて居る

## 大火義捐金

久野濱町愛國婦人支部長新妻少

### 「小學生の作文」

兒童文集「あゆみ」から

平第一校 第六 色川保三  
 けんくわ  
 この間のことでした、僕が朝  
 勉強してゐると、兄が「保保  
 勉強するのは早いぞ」と言ひま  
 した。僕はまげずに「朝やつた  
 方がいいぞ」と言ひました。兄  
 さんが「見ろ、中學に落第する  
 から、見てろ」と言ひました。  
 僕はすぐに本をしまつて朝御飯  
 を食べました。兄さんはこちら  
 をぎろりと見ました。僕は「坊  
 ちゃんごはんならべろ」と言ひま  
 した。すると兄さんが「人のこ  
 しやなどしつことない」と言ひ  
 ました。僕はますますおこつて  
 兄さんの居ない間に靴をかくし  
 てしまつた。僕はそのまま遊び  
 に行つた。しばらく遊んでかへつ  
 てくると、兄さんが「保保、の  
 靴を知んぬか」と言ひました。  
 でびつくりしました。僕はどう  
 しようかと思つた。  
 兄さんが「保保、うかしたたつ  
 べ」と言ひました。僕は又はつ  
 とした。「坊ちゃん、おれなん  
 かかくすか、今日は雨が降つた  
 から、みなばた」この中へ入  
 れておいたんだ」と言ひました  
 兄さんは不思議さうに「保保、  
 がかくしたんだ、おれが見てゐ  
 た」と言ひました。僕はどうし  
 ようもなくなつて、顔が赤くな  
 つてしまつた。兄さんが「何し  
 てかくした」と言ひました。僕  
 は平氣な顔をしてゐると、兄さ  
 んがまた「保保、何してかく  
 した、言はぬか」と言ひまし  
 たので、今度はそはと思ひ切つ  
 て言ひました。  
 「坊ちゃん、おれの机の引出  
 をとつてがちゃんにしたらつべ  
 い」と言ひました。兄さんが「保  
 保、おれが悪いからだ」と言ひま  
 した。僕は「坊主の方が悪いから  
 だ」と言ひました。兄さんは坊

精神修養に……  
 謠曲と  
 仕舞  
 喜多流 白土會  
 「入會隨意」平市田町六九

コンボーク  
**塩豚**  
 平市田町  
 三三三屋  
 電話三三三番

洋酒と喫茶  
 麗人のサービス  
 氣分本位の店  
 タイラ・エンサ通り  
**クリルバックス**  
 電話二二〇番

御婚禮御着附  
 パーマネントウエーブ  
 御婚禮用髪を御利用下さい  
 和洋結髪  
 オゾン美顔術  
 御染髪洗毛術  
 平市驛前  
**水野化粧院**  
 電話(六七八)營業所  
 (五二五)自宅

男女車掌募集 (三名)  
 1. 年齢十六才より十九才まで  
 2. 未経験者にも可  
 3. 給料其他は委細面談  
 合名 平・四倉乗合自動車  
 會社 平四町目 (電話五九四番)

夜間  
**腸胃病**  
 内科  
 胃腸病科  
 花柳病科  
 性病科  
 泌尿器病科  
 皮膚科  
 肛門病科  
**門專**  
**院醫科腸胃村松**  
 (番七〇一電) 町南市平

内臓外科  
 レントゲン科  
**北川外科**  
 醫學博士 北川芳夫  
 平市新川町 (電話四六四)

冷凍魚  
 日本水産特約 (電話三三三六)  
 卸小賣平製氷會社  
 尾瀬平代理店 下印魚問屋  
 尾瀬平 四丁目 電話五三三

おでん 酒の店  
 やき鳥 味郷  
 茶めし  
 平三田小路

開業  
 内臓外科  
 整形外科  
 平市大町二番地  
**内木外科醫院**  
 醫學博士 内木宗八  
 入院隨時 電話二九六番

平市田町 (電話五二三番)  
**高久病院**  
 院長 高久忠  
 副院長 赤羽清  
 藥局長 佐竹菊雄  
 内科小兒科 外科花柳病科  
 耳鼻咽喉科

内科 一般  
**金成醫院**  
 金成 忠義  
 平市鎌田町 (電話三五八番)

耳鼻咽喉科  
 レントゲン科  
 醫學博士 高柳博明  
 平市驛前 (電話三三六)

胃腸に若舞  
**若舞**  
 胃腸に若舞  
 早く若舞すれば女夫にたれよ  
 若舞のキキは販賣店が證明  
 早く若舞一回試せ  
 胃腸・胃弱  
 腹痛・食慾・飲酒  
 慢性慢性胃腸カタル・胃酸過多症  
 胃腸炎・胃潰瘍 定価五十圓  
 本舖 鈴木誠心堂  
 平市大町一丁目  
 大平屋藥店 特約店  
 平市一丁目 (電話二四六)

内科 花柳病科  
 外科 花柳病科  
 耳鼻咽喉科  
 平市田町  
 電話五二三番